

(様式第2号)

## 団体概要書

(その1)

団 体 名	にほんいち うま じっこういいんかい 日本一たのしいやまがた馬まつり実行委員会	団体の種別 (○をつける)	○任意団体 NPO法人 認定NPO法人
主たる事務 所の所在地	〒990-0023 山形市松波3-8-5	連 絡 先	電 話 023-674-8628 F A X 023-674-8629 e メール mind.uma@silver.ocn.ne.jp
代 表 者 職 ・ 氏 名	実行委員長 高橋千秋	会 員 数 等	個人会員数 人 賛助会員数 50人 (団体) 129団体 専従職員数 人
設 立 年 月 (活動開始年月)	平成19年 5月	(NPO法人の場合) 認 証 ( 認 定 ) 年 月	年 月
団 体 の 設 立 目 的	馬に乗ることで様々な身体的効果(脳性麻痺で座位の取れなかった方が一人で乗れるようになった、麻痺で硬直している手足が乗馬中は硬直が和らぐ等)や笑顔になれるという情緒的な癒し効果も見られます。そういった様々な効果が見られる障害者乗馬をより多くの方々に理解していただくと共に馬の持つ底知れぬパワーを体感し、馬を通して傷害の有無に関わらず交流する場を持ちたいという願いからこの事業を立ち上げました。		
活 動 分 野	※下記「活動分野」から1つずつ選択 【主たる分野】 【従たる分野】 1	主 な 活 動 地 域	山形市

これまでの 活 動 実 績	(主なもの) 毎年9月の最終日曜日、県内の乗馬施設より馬を集め、(約13頭)会場の中に乗馬サークル(4サークル)を設け、乗馬体験を行う。今年で9回目になるが毎年10,000人を超す来場者がある。乗馬の他、馬車コーナー、小動物との触れ合いコーナー、障がい者アートコーナー、山形県内の福祉作業所、施設からの出店などもある。
※直近5か年の 主な活動実績 を記載して ください	平成26年には岩手県のチャグチャグ馬コ保存会のご協力で8頭のチャグチャグ馬が沿道での行列を行い馬まつりに華を添えていただきました。乗馬サークル、馬車コーナーにおいては約800名の方が乗馬を楽しまれています。約200名のボランティア参加があり、万全の体制で馬まつりを行うことができました。 平成26年10月 (山形市より馬まつりへの助成金) 平成26年10月 (山形県へにばな基金)
事 業 年 度	4月 1日 から 3月 31日
ホームページ	有(URL: <a href="http://uma-festa.com/">http://uma-festa.com/</a> ) / 無
機 関 紙	有 (名称: ) / 無

## ○活動分野

1 保健・医療・福祉	8 災害救援	15 科学技術の振興
2 社会教育	9 地域安全	16 経済活動の活性化
3 まちづくり	10 人権擁護・平和の推進	17 職業能力開発・雇用機会拡充
4 観光の振興	11 国際協力	18 消費者の保護
5 農山漁村・中山間地域の振興	12 男女共同参画社会の形成	19 市民活動支援
6 学術・文化・芸術・スポーツ振興	13 子どもの健全育成	20 その他
7 環境の保全	14 情報化社会の発展	

## ◆寄付者へのPR◆

(その2)

寄付を受け て取り組み たい事業の 概要	乗馬をすることによって身体的、情緒的にさまざまな効果が得られます。その事を障がいのある方へはもちろん、多くの方々へ知っていただきたいという趣旨のもと、年に一度障がい者も健常者も同じ空間で馬との触れ合い、乗馬を楽しむやまがた馬まつりを継続させていきたい。
県民・企業 へのPR	年に一度、たくさんの馬との触れ合い、乗馬体験を通し、障がいのある方の心の開放につなげます。  世代を超え、障がいの有無を超え、一般県民の方々と交流することによりお互いの理解をさらに深める場とします。

この申請書に記載している事項に間違いはありません。

また、当団体は、山形県社会貢献活動促進基金実施要領第8条に規定する申請団体の要件を満たしています。

平成 27年 6月 8日

団 体 名 日本一たのしいやまがた馬まつり実行委員会

代表者職氏名 実行委員長

高橋千秋

